



碧南ロータリークラブ週報

第2735回例会 平成27年6月3日(水)

- 会長 石橋 嘉彦
- 幹事 伊藤 正幸
- 会場監督(SAA) 清澤 聡之

2014-2015 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100

- 会報委員 奥津順司・藤関孝典・岡本彰人



● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

米山記念奨学生 マルティネス リベラ, リリアナ様

会 長 挨 拶

夏がきたかと思うぐらい暑い日が続きましたが、一転して梅雨かなと思わせるような天候でございます。梅雨もきますので、お体には十分にご留意頂けたらと思います。

5月27日にありましたチャレンジデーの結果ですが、甲斐市が74.1%、碧南市が79.7%という事で、碧南市の勝利となりました。この結果を見て、碧南市もかなり認知されてきたかなと思います。ご協力ありがとうございました。ネパールの義援金につきましては、地区の方へお持ち致しますので、よろしくお願い致します。ご協力頂き、ありがとうございました。

最近、全国で火山活動が目立って参りました。5月30日には小笠原諸島の西方沖で地震がありました。深い場所が震源地となっており、M8.1という大きな規模でした。東京でも震度4という事で大変揺れましたが、深い場所という事もあり、被害はさほどありませんでした。しかし、東京ではエレベーターが止まったというニュースがあります。最近のエレベーターはちょっとした揺れでもすぐ止まるように設計してありますが、約2万機停止してお



石橋嘉彦会長

り、六本木では100人以上が2時間ほど足止めをくらっていました。改めて都市被害の怖さを思いました。

これらの災害は各地で起こっておりますが、常在的と思っていきたいと思います。また日本年金機構の情報流出問題もですが、IT化が進んだ事により引き起こされた問題もございます。これが今のノーマルと捉え、ニューノーマル時代と言われております。リーマンショック以降にこの言葉が出たようですが、日本語では新常識と訳されております。ニューノーマルで世界は周っていくのかなと思っております。

今までは過去の経験から未来の予測をしていたわけですが、これからは未来から現在を見て状況を判断する方向でいかないとこういった問題が大きくなるような気がします。ロータリー活動に関してもこのような事が言えるのではないかと思います。

今日は会員の八馬さんに講演して頂きますが、株価も含めてニューノーマルな世界の話も聞けるのではないかと思います。

本日もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

本日は5点ほどご報告させて頂きます。

- ・ 他クラブ例会変更等は幹事報告書に記載してございます。
- ・ ガバナー月信6月号掲載のお知らせです。幹事報告書記載のURLよりご覧頂くか、受付にて一部印刷してございますのでご覧ください。今月は親睦活動月間、ロータリーフェロースhipスマンスという事で、RIには現在公式に64の親睦活動グループがあるそうです。1928年にエスペラント語同好会が出来たのが最初との事です。この時期に国際大会が開かれるという事で、それにちなんで6月が親睦活動月間になったという事です。
- ・ 先週と先々週の2週間に渡りましてお願いしました、ネパール地震災害義援金ですが、5万円をガバナー事務所へ送金させて頂きました。ご協力ありがとうございました。
- ・ 次週例会は、卓話時間確保のため、12時よりお食事をお召し上がり頂けますので、よろしくお願い致します。愛工大の客員講師の西山先生によります、「ロボット教育未来のキーワードから活動を通じて」という興味深いお話をして頂きます。
- ・ 本日例会終了後、201号室にて第12回理事会を開催致しますので、理事、役員の方はご出席頂きますよう、よろしくお願い致します。



伊藤正幸幹事

副 幹 事 報 告

次年度のご案内になります。

- ・ 本日、メールボックス内に次年度の事業計画表を配布させて頂きました。これまでお弁当をご提供して頂きました大正館さんが、この夏から来年春にかけて店舗を全面改装されます。その関係上、食事の提供ができなくなります。次年度の対応と致しまして、過去RCにお弁当をご提供して頂きました、だい忠さん、衣浦グラ



新美雅浩副幹事

ンドホテルさんの2社に一時的な措置ではありますが、ご対応頂く事になりました。この件は次年度理事会でご承認頂きました。事業計画表の左手に、今まではなかったのですがお弁当の業者の欄を新たに設けさせて頂きましたので、ご確認をお願いしたいと思います。これにより、衣浦グランドホテルさんでお願いする例会日が月に一回ございますが、これが全て移動例会日となります。会場は衣浦グランドホテルさんで行います。また改めて書面で配布させて頂きますが、移動例会日となる前の週には必ず私からご連絡させて頂きます。万一、商工会議所さんへ来られても、案内を表示させて頂きます。来年の4月以降は従来通りに戻る計画になっておりますが、大正館さんの準備のご都合がございますので、多少ズレる可能性もございます。目処がつき次第、ご連絡させて頂きます。

- ・ 来週の例会終了後、次年度の第3回理事会を開催させて頂きます。次年度の予算審議を行いますので、ご出席頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 13 名)出席者 61 名	
出席対象者 61/65 名	出席率 93.85%
欠席者 7 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

- 伊藤 正幸君** 今週は歯と口の衛生週間です。8020目指して、お口の健康に御留意下さいませ。
- 鈴木 並生君** 安協の総会が平岩会頭はじめ多くのご来賓のご出席をいただき、盛大に開催できました。本年もご支援よろしくお願い致します。
- 小笠原良治君** お久しぶりです。大正館さんの美味しいお弁当を食べに来ました。
- 長田 豊治君** 石川春久先輩の後任として、平成19年4月より8年間務めた碧南市公平委員会委員が、この春に任期満了で終わりました。鈴木並生先輩とも3年ご一緒させて頂きました。過日、感謝状を頂き、その時の写真が碧南市広報に掲載されました。コッパ恥ずかしいばかりですが、妙福寺さんのアルバムに収録されたそうです。ますます恐縮しております。無事にお役を終了することが出来ましたのも、只々皆様のご厚情に感謝、感謝するばかりです。有難うございました。
- 鶴田 光久君** 5月28日、碧南市鉄工会総会が皆様のご協力のもと、無事終了しました。ありがとうございました。
- 山中 寛紀君** 6月1日(月)新美雅浩様には大変お世話になり、有難うございました。
- 杉浦 保子君** 店の都合により、例会の食事をお休みします。申し訳ありません。しっかり充電して、今後につなげてゆきます。

八馬 宜久君 本日、卓話をさせていただきます。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

1日 長田 和徳君 2日 渡部 哲也君 11日 鈴木 泰博君
29日 岡本 彰人君

奥様誕生日

13日 山本 年朗君の奥様 美里様 27日 岡本 彰人君の奥様 佳美様

結婚記念日

4日 杉浦 栄次君・ちづる様 26年 7日 新美 真司君・琢美様 29年

入会記念日

16日 林 俊行君

卓 話

「株式市況動向と注目銘柄」

会員 八馬宜久君



八馬宜久君

本日はこのような機会を頂き、誠にありがとうございます。
ご存知の方もいるかと思いますが、12日連続で株価も急騰しております。株式も為替もとんでもない動きになってきているという事で、4月にお話を頂いた時、日経平均が1万8千円台で為替も118円台のところでした。この2ヶ月でとんでもない事になってきております。今日は2015年代の予測をしていきたいと思っております。それに伴い、今後の資産運用の参考にして頂けたらと思っております。

現在のマーケットを考えるにあたり、重要なのは2点です。需給動向と企業業績です。

昨年10月31日の日銀の追加緩和ですが、GPIF(運用資産構成比率)の見直しにより、日本株は下げにくく、上がりやすくなりました。日銀の追加緩和では、年間1兆円のGPIFを3兆円に引き上げました。それまでに一回あたりの買い入れ額が、150億円前後だったのに対し、現在では一回あたり350億円程度です。直近でETFを買い付けているのが、365億円に増額しております。

マーケットに一番インパクトを与えるのは、ETFの買い増しです。過去4回バズーカを放っています。

GPIFは、国内株式の運用比率を12%の±6%から、25%の±9%に大幅に引き上げました。3月に発表されました、12月末のGPIFの運用資産構成を見ますと、運用資産137兆円のうち、国内株式は19.8%まで上昇しております。この時点で、新たな基本ポートフォリオであります、25%までのGPIFの国内株式の対応力は、7.1兆円です。

GPIFのみでなく、国家公務員共済組合連合会（KKR）の公的年金も GPIF の運用資産構成比率に合わせる事が決まっております。また、ゆうちょ銀行、かんぽ生命も株式運用比率を高めると新聞各社が言っております。

日本のマーケットは、小さい池にくじら7頭も入ってきたとよく例えられます。どんどんお金が入ってきている感じです。よって日本株は下がりにくいと言われております。

海外投資家の動向を見ますと、2015年は、2兆4942億円の買い越しとなっております。安倍政権の政策により、経営者の株主に対する還元に積極的な企業も多く現れる事が見込まれますが、それを評価した海外投資家がより買い越し基調を強める傾向もあります。

ECD（ヨーロッパ中央銀行）が量的緩和を決定して以降、インドネシアやインドも利下げをし、直近では中国が現金純利率を引き下げるなど、世界的な金融緩和状態が続いております。日本も2%の時価上昇目標に向け、更なる緩和を実施する可能性があります。世界的な稼働流動性相場では、あり余る資金はより有意な投資先を求めてめぐるといふ事です。日本企業は、有利な投資先の一つとして考えられるのではないかと思います。

ネガティブな材料として、今年中にあるであろう米国の金融引き締め、中国および資源国の景気減速、ギリシャの債務問題、地政学的リスクなどがあります。現在、MRF（普通預金）が過去最高です。11兆円現金化されています。これがもしかしたら8頭目のくじらになるのではないかとと言われております。

このような可能性もありますので、日経平均ならびに日経平均の予想利益がリーマンショック前年の、2007年当時の水準を上回っているのですが、ROE（自己資本利益率）は8%台にとどまり、2007年当時の10%台から低下しているのは喜べないです。

もし8%台から10%台にいくのであれば、予想利益は現在の1,200円から1,400円台まで増えます。6月2日の段階で、ROEが1,240円でした。過去から計算すると、現在の日経平均の適正水準が2万1,080円です。ROEが1,300円台まで見込まれていますので、そうすると日経平均の適正水準が2万1,100円になってきます。

過去25年間で日経平均が上がらなかったのは、日本の六重苦と言われておりまして、超円高、重い法人税の負担、自由貿易協定の遅れ、労働規制、不合理な環境規制、電力不足とコスト高が挙げられます。既に超円高は解消されました。電力不足とコスト高も解消されつつあります。現在は四重苦で政策は動いています。

今の日本の相場を押し上げたのは、3点要因があります。企業の変化、株主還元の評価、資本利己率の改善です。この3つが柱になってきております。

現在25年ぶりの高値となります日経平均ですが、19年前に記録した、2万2千円台も年内には達成する事になるでしょう。政策次第では3万円台に乗せるのも夢じゃないと思います。バブル期に記録した最高値の38,057円も現実をおびてきました。

6月から8月については、日経平均は一旦冷やされます。9月に決算などありますのでそれに標準を合わせるのかなと思います。11月にアメリカの大統領選挙があります。その前にアメリカとしては強いアメリカを見せておかなければなりません。そうってきますと、ドル高円安が広がってきますので、日経平均も上がります。為替も130円という話も出てきております。

今回の上がりは一過性のものではないですよ、という事をご理解頂けたらと思います。

次回例会案内

平成27年6月17日（水）最終例会「役員挨拶」